

校長だより 第8号



すてきな島



H27.1.13 日間賀中学校長 井本 仁

「日間賀中ホームページ」にも、このたよりを掲載しています。カラーの写真等をぜひご覧ください。

あけましておめでとうございます

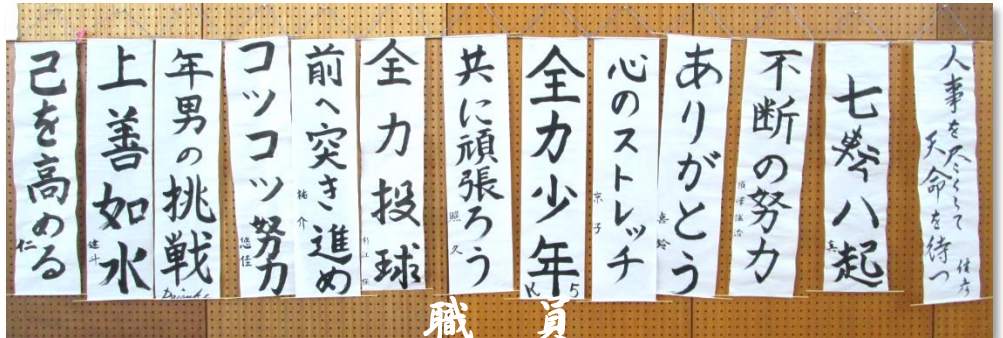
新しい年を迎えました。保護者の皆様、本年もどうぞよろしくお願いたします。

3学期はどの学年にとっても大切な期間となります。3年生は、卒業まであと2か月をきってしまった。仲間と一緒に過ごせるのもあとわずかですので、1日1日を大切にしてほしいと思います。そして、2年生は4月から、最上級生。1年生はいよいよ先輩になるわけです。1・2年生は、それぞれ心構えの期間ともいえますので、この3学期、自覚をもってぜひがんばってほしいと思います。

新年に誓う会

1月8日、「新年に誓う会」が行われました。新年を前向きに取り組もうとする意欲を高めるために毎年行っている行事です。皆のすばらしい習字に感心をしました。また、生徒たちのとてもよい発表を聞くことができましたので、今の気持ちを持ち続け、この1年がんばってほしいものです。私も、自分自身をもっともっと高められるように努力していきたいと思います。





始業式の話

「運」についての話をします。
 皆さんは、自分のことを「運がいい人」だと思いませんか。それとも「運が悪い人」だと思いませんか。私は、運がいい、悪いというのは、次の2つのことで変わってくると思っています。

一つは、「プラス思考」です。
 たとえば、道で転んでしまった時、「最悪。ついていない。運が悪い。」と感じるのと、「けがをしなくて、ラッキー。運がいい。」と感じるのでは全く違います。考え方一つで、反対になるのです。したがって、「運がいい人」と「運が悪い人」がいるのではなく、「運がいいと感じられる人」と「運が悪いと感じてしまう人」がいるのです。どんなことでも前向きにプラス思考でいけば、「運がいい人」になれるのです。

そして、もう一つは、「事前準備」です。
 たとえば、いつも事件や事故にあわないように注意しながら生活をしたり、もしもの時の対処の仕方を考えたりするなど、事前準備ができていない人というのは、何かあったとしても、大変な状況になることは少なく、最終的に「運がよかった」と思えるものです。反対に、注意をしていなかったり、もしもの時の対処の仕方を何も考えたりしなかった人というのは、最悪な結果になってしまい、「運が悪かった」と感じてしまうのです。

このように、「プラス思考」と「事前準備」により、運というのは自分で引き寄せることができるということです。皆さんには、ぜひ「運のいい人」になってもらい、今年1年をすばらしい年にしてほしいと思います。

●今号の私の好きなことば●
 もう一步。いかなる時も自分は思う。
 もう一步。今が一番大事なときだ。
 もう一步。

武者小路実篤（小説家、詩人）